

令和 8 年 度

予 算

事 業 計 画

資 金 計 画

収支に関する中期的な計画

地方公共団体金融機構

目 次

令和8年度 予算

1. 予算総則 1
2. 令和8年度 予定損益計算書
（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで） 2
3. 令和8年度 予定貸借対照表（令和9年3月31日現在） 3

令和8年度 事業計画 4

令和8年度 資金計画 7

収支に関する中期的な計画 8 （令和8年度～令和10年度）

令和8年度予算(案)

令和8年度の予算は、次のとおりである。

1. 予算総則

- 1 地方公共団体金融機構債券及び長期借入金の限度額は、2,200,000百万円とする。
- 2 理事長は、予見し難い経済事情の変動その他やむを得ない事由により前項に規定する債券及び長期借入金により調達する資金の増額を必要とする特別の事由があるときは、事業計画及び資金計画に規定する同債券及び長期借入金の発行予定額の100分の50に相当する金額の範囲内において、前項に規定する限度額を増額することができる。
- 3 第1項に規定する債券の発行価格が額面金額を下回るときは、発行価格差減額をうめるため必要な金額を同項の限度額(前項の規定により限度額が増額された場合を含む。)に加算した金額を限度額とする。

2. 令和8年度 予定損益計算書

(令和8年4月1日から令和9年3月31日まで)

(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	244,616
資金運用収益	228,325
貸付金利息	221,416
有価証券利息及び預け金利息	5,742
金利スワップ受入利息	1,157
その他の受入利息	9
役務取引等収益	54
その他の業務収益	1
その他経常収益	16,236
地方公共団体健全化基金受入額	16,204
その他の経常収益	32
経常費用	177,642
資金調達費用	164,221
債券利息	159,950
借入金利息	2,802
金利スワップ支払利息	1,468
役務取引等費用	246
その他業務費用	4,883
営業経費	8,293
人件費	1,381
業務費	4,370
その他の営業経費	2,542
経常利益	66,974
特別利益	200,000
公庫債権金利変動準備金取崩額	200,000
特別損失	231,315
公庫債権金利変動準備金繰入額	31,315
国庫納付金	200,000
当期純利益	35,658

(注) 単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

3. 令和8年度 予定貸借対照表

(令和9年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
貸付金	22,560,655	債券	18,570,506
有価証券及び現金預け金	1,101,669	借入金	492,300
金融商品等差入担保金	320	金融商品等受入担保金	343,146
その他資産	7,002	その他負債	7,406
有形固定資産及び無形固定資産	8,058	地方公共団体健全化基金	942,504
		基本地方公共団体健全化基金	942,504
		特別法上の準備金等	2,798,102
		金利変動準備金	2,200,000
		公庫債権金利変動準備金	598,102
		負債の部合計	23,153,964
		(純資産の部)	
		地方公共団体出資金	16,602
		利益剰余金	476,572
		一般勘定積立金	476,572
		評価・換算差額等	△ 27,243
		管理勘定利益積立金	57,809
		純資産の部合計	523,741
資産の部合計	23,677,705	負債及び純資産の部合計	23,677,705

(注) 単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

令和8年度 事業計画（案）

- 1 令和8年度における貸付金は、1,740,000百万円を予定しており、事業別の貸付計画額は別紙1のとおりとする。
- 2 令和8年度における貸付回収金は、1,742,241百万円を予定している。
- 3 令和8年度における資金調達は、非政府保証の地方金融機構債（公募債及び地方公務員共済組合連合会等の引受けによる債券）の発行1,525,000百万円、長期借入75,000百万円、政府保証債の発行200,000百万円、合計1,800,000百万円を予定しており、資金調達計画額は別紙2のとおりとする。
- 4 令和8年度における債券償還金は、1,476,386百万円、長期借入償還金は、104,500百万円を予定している。
- 5 令和8年度における地方支援業務は、地方公共団体の財政の健全性の確保、資金調達等をはじめとした財政運営全般にわたる課題解決に向けた支援の更なる充実を図るため、地方公共団体のニーズにあわせて、「調査研究」、「人材育成・実務支援」及び「情報発信」の三本柱を有機的に連携させつつ、総合的な実施を予定している。
- 6 令和8年度において、株式会社日本政策金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付契約額は、2,982百万円を予定している。

(別紙1)

令和8年度 事業別の貸付計画

(単位:億円)

事業名	貸付計画額
一般会計債	
公共事業等	346
公営住宅事業	111
学校教育施設等整備事業	342
社会福祉施設整備事業	112
一般廃棄物処理事業	180
一般事業	276
地域活性化事業	75
防災対策事業	121
地方道路等整備事業	446
合併特例事業	360
緊急防災・減災事業	1,837
公共施設等適正管理推進事業	1,670
緊急自然災害防止対策事業	992
脱炭素化推進事業	311
こども・子育て支援事業	114
辺地対策事業	88
過疎対策事業	1,369
計	8,750
公営企業債	
水道事業(上水道)	2,549
水道事業(簡易水道)	104
交通事業(一般交通)	21
交通事業(都市高速鉄道)	213
病院事業	1,454
下水道事業	3,892
工業用水道事業	136
電気事業	33
ガス事業	3
介護サービス事業	59
市場事業	160
と畜場事業	5
駐車場事業	1
港湾整備事業	18
観光施設事業・産業廃棄物処理事業	2
計	8,650
臨時財政対策債	0
合計	17,400

- (注)1 上記のほか、次のものを貸付けの対象とする。
・東日本大震災復興特別会計予算に係る国庫支出金を受けて事業を実施する場合に発行する一般補助施設整備等事業債
- 2 事業毎の貸付額は見込みの額であり、総務省の同意等により変わり得るものである。

1 地方金融機構債

(1) 公募債

債券の種類	令和8年度
国内債	6,000億円
10年債	2,500億円
20年債	900億円
5年債	200億円
30年債	200億円
2年債	300億円
FLIP債	1,900億円
国外債	3,000億円
フレックス枠	1,555億円
計	10,555億円

- ※ 債券の種類、発行額については、貸付状況、市場環境等により弾力的に対応する。
 ※ 国内債の5年債については、令和7年度に引き続きグリーンボンドとして発行することを予定している。
 ※ 国外債については、一部の条件決定を令和8年3月中に行う可能性がある。
 ※ フレックス枠については、各種国内債・国外債の増額、スポット債の発行、長期借入の増額等に活用する。

(2) 地方公務員共済組合連合会等の引受けによる債券

債券の種類	令和8年度
地共連引受債	750億円
10年債	0億円
20年債	750億円
地共済引受債	3,945億円
10年債	2,335億円
20年債	1,610億円
計	4,695億円

- ※ 地共連引受債は、地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。地共済引受債は、地方公務員共済組合（地方職員共済組合、公立学校共済組合、警察共済組合、東京都職員共済組合）、全国市町村職員共済組合連合会及び地方公務員共済組合連合会の引受けによる債券。

2 長期借入

長期借入	令和8年度
	750億円

- ※ このほか、公募債のフレックス枠を活用して長期借入を行うことがある。

3 政府保証債

債券の種類	令和8年度
4年債	2,000億円

- ※ 国の令和8年度予算の成立が前提。

4 合計

合計	令和8年度
	18,000億円
政府保証債除く	16,000億円

令和8年度 資金計画（案）

（単位：百万円）

区 分	金 額
資金支出合計	3,797,255
貸付金	1,740,000
債券償還金	1,476,386
長期借入償還金	104,500
事業損金	171,495
事務費	6,188
支払利息	161,771
債券発行費	3,176
元利金支払手数料	269
借入金費用	91
固定資産取得費	2,798
国庫納付金	200,000
その他	102,076
資金収入合計	3,789,184
貸付回収金	1,742,241
地方公共団体金融機構債券	1,725,000
借入金	75,000
事業益金	220,609
公営競技納付金	21,700
雑収入	4,634
資金収支差額（資金収入－資金支出）	△ 8,071
前期末現金預け金等	1,109,741
期末現金預け金等	1,101,669

（注）1 株式会社日本政策金融公庫から委託を受けて行う公有林整備及び草地開発のための貸付金に係る収支は含まれていない。

2 単位未満端数四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。

収支に関する中期的な計画(案)

(令和8年度～令和10年度)

(単位:億円)

科 目	8年度計画	9年度計画	10年度計画
経 常 収 益	2,450	2,730	2,950
経 常 費 用	1,780	2,110	2,390
経 常 利 益	670	620	560
特 別 損 益	△ 310	△ 250	△ 180
当 期 純 利 益	360	370	380

- (注) 1 上記の数値は、金利等について一定の前提条件を置いて試算したものであり、変動し得るもの。
2 四捨五入処理のため、計において一致しないことがある。